

都道府県別の看護職員の需給状況（2023年看護職員数との比較）

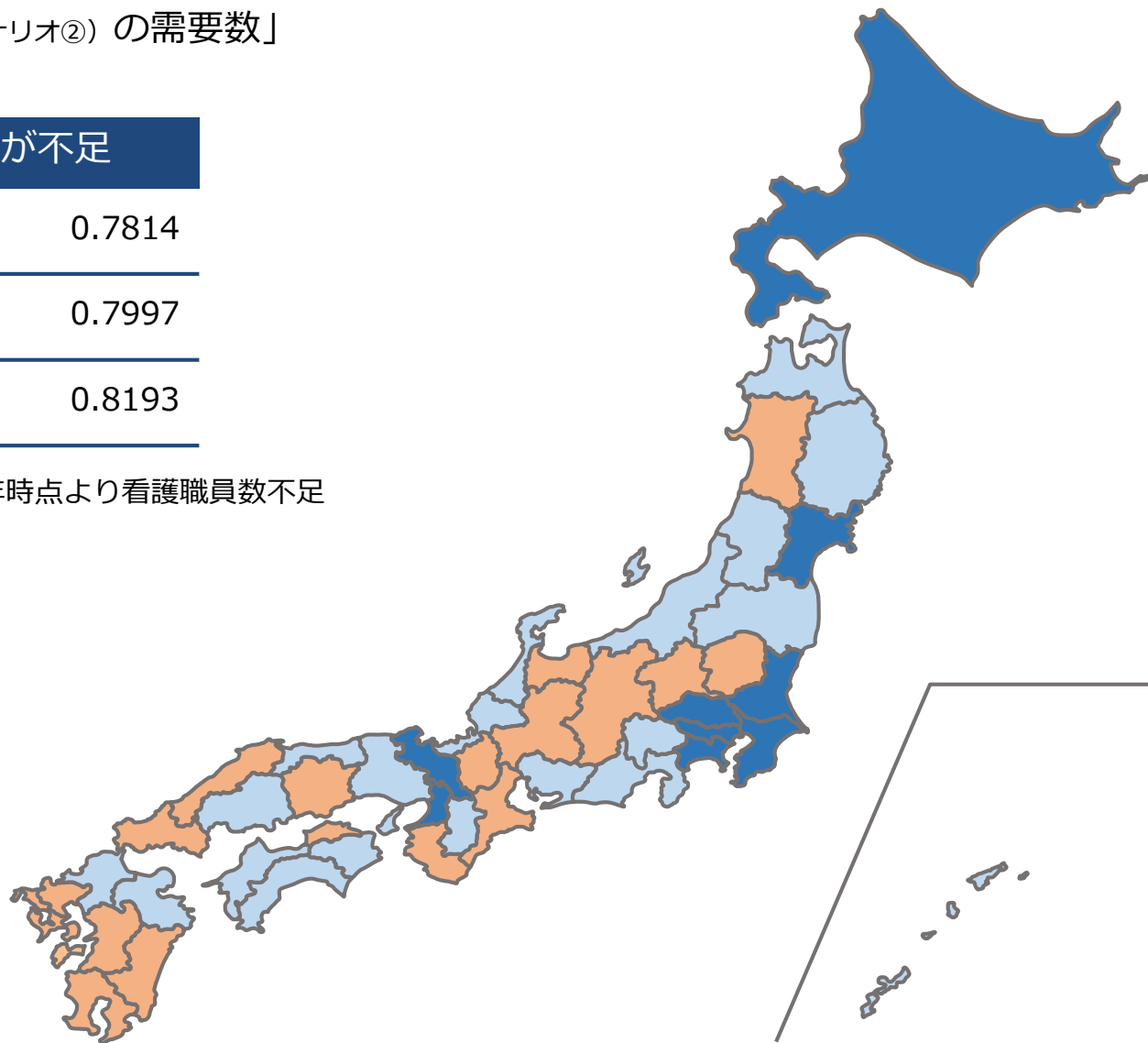
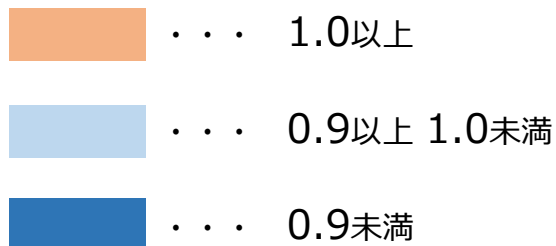
都道府県別でみた場合、都心部等では依然として都道府県全体として2025年の看護職員需要数が供給数を上回り、看護職員不足が見込まれる一方、全体的に充足率に減少が見られる。

●各都道府県別の供給数と需要数との比較

⇒ 「**2023年**の供給数」 ÷ 「2025年（シナリオ②）の需要数」

看護職員が充足		看護職員が不足	
佐賀	1.1542	大阪	0.7814
宮崎	1.1003	神奈川	0.7997
熊本	1.0915	千葉	0.8193

※ 1.0未満であれば、2025年（シナリオ②）は2020年時点より看護職員数不足



【資料出所】

- ・2025年の需要数：「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会 中間とりまとめ（概要）」（2019年11月15日）
- ・2023年の供給数：「2023年医療施設（静態）調査」「2022年、2024年衛生行政報告例（隔年報）」の数値に基づく推計値